

## 三宝通信

再No.36

『あせらず・  
あわてず・  
あきらめず』 2005.1.1

『あせらず・あわてず・あきらめず・とにかく・ひとつひとつ』自分で、これでもう限界だと思っても、その何倍もできるものです。

六十才までは修行、六十過ぎてからほんとうのスタート。六十からほんとうに自分がやりたいことの仕上げに入っていくのです。

自分自身が経験で得たものを伝えて行くことが大切だと思います。

お釈迦さんも、こう述べておられます。

『伝承によるものではない。まのあたりに体得される安らぎを、あなたに説くのである。』

〈スッタニパータより〉

言い伝えや知識でつかんだものでなく、自分自身が体験したもの、体得した安らぎを、伝えていきたいものです。